

M P T E 九州支部セミナー

日本映画テレビ技術協会 九州支部では、九州放送機器展 2018 にて「4K8K本放送」に関するセミナーを開催致します。詳細は技術協会HPにてご確認下さい。皆さまのご参加をお待ちしております。

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会 九州支部長 小野 晃生

◆日時：2018年7月5日(木) 時間：15:30～16:20 (質疑応答を含む)

「4K8K放送に向けて、いま我々が考えておくべきこと」

日本放送協会 放送技術局 SHV技術推進 副部長 増田 裕康 氏

概要：2018年12月1日に4K8Kの本放送が始まります。本セミナーでは、4K8K本放送に関する概要と知っておくべき技術情報を解説します。また、世界的にWebによる動画配信が普及するなか、我々はどうのように4K8Kの魅力をアピールしていけばよいのか？という課題に対して、世界的な技術動向と実際の制作事例を交えて紹介します。

◆日時：2018年7月5日(木) 時間：16:20～16:50 (質疑応答を含む)

「8Kテクネ ～ クリエーターとの映像制作 ～」

株式会社 NHKメディアテクノロジー 放送技術本部 担当部長 田中 徹朗 氏

概要：NHKのEテレ番組「テクネ 映像の教室」で、「映像を見る・作る楽しさ」を伝えてきた気鋭のクリエイターの皆さんが「技法=8K」というテーマで「8Kテクネ」の制作に取り組みました。クリエイターはCMやMVなどの業界で活躍されている方々ばかりで、NHKディレクターとは違った切り口で8K超高精細やリアリティを捉え、様々な感性が番組に注入されました。各クリエイターとのコンテンツ制作について紹介します。

◆日時：2018年7月5日(木) 時間：16:50～17:30 (質疑応答を含む)

「8Kコンテンツのあり方についての研究と映像制作ワークフローの解説」

アストロデザイン株式会社 企画部 部長 8K映像制作担当 金村 達宣 氏

概要：放送以外の応用例のひとつとして、パブリックビューイングをはじめとする大画面上映で新たな市場を切り開くことが期待される8K。当社では、これまでさまざまな切り口でコンテンツを制作してきました。どのようなコンテンツが8Kとしてふさわしいか、またどのような点に注意すべきか、などについて、今まで取り組んできたコンテンツ制作を踏まえてお話するとともに、素材コーデックによる8K映像制作ワークフローについて解説します。

※セミナー題目、内容、及び講演時間については、変更になる場合があります。

会場：福岡国際センター 主催セミナー会場(福岡市博多区築港本町2-2)

<http://www.marinemesse.or.jp/kokusai/>

定員：100名(申込み不要・入場無料)

お問い合わせ：日本映画テレビ技術協会(担当：高木) <http://www.mpte.jp/> TEL:03-5255-6201

主催 (一社)日本ポストプロダクション協会

協力 (一社)日本映画テレビ技術協会 九州支部